



住居表示実施地区に建物などを新築する場合は 建物等新築の届け出が必要です

市では、住所を分かりやすく表示するために住居表示制度を実施しています。右表の地区内に住宅等建物を新築・改築する場合は、建物等新築の届け出が必要です。届け出により、住所として使用するための住居番号を設定し通知します。

届け出をしていない場合は、住居番号が確定できず、転入や転居の手続きをすることができませんのでご注意ください。

※住居表示実施地区以外では土地の地番が住所となりますので届け出は必要ありません

■必要書類

①建物等新築届

※様式は市ホームページからダウンロードできます

②現地案内図

③建物の配置図

※敷地と建物の位置を示したもの

④1階平面図

※集合住宅の場合は、各階の平面図

■住居表示実施地区

五十音	地区名
あ行	東町、愛宕町、大通り一・二丁目、御田屋町
か行	鍛冶町、花城町、上町
さ行	材木町、坂本町、桜台一・二丁目、里川口町、下幅、城内、末広町
た行	高田、豊沢町
な行	仲町、西大通り一・二丁目
は行	一日市、双葉町、吹張町、星が丘一・二丁目
ま行	松園町一丁目
や行	四日町一～三丁目
わ行	若葉町一～三丁目

【問い合わせ・届け出】本館市民登録課(☎41-3547)



処理費用は自己負担 河川などへの油の流出に注意!!

ストーブなどの使用が増える冬の季節は、ホームタンクからの給油時などに灯油が漏れ出してしまう事故や、廃油・残油の処分時に河川や用水路に油が流出してしまう事故が多発します。昨年度は、県内で64件、市内では10件の油流出事故が発生しました。

漏れた油の拡散防止の措置や、清掃に係る費用は原因者の負担となります。費用が多額になる場合もあるので、次のことに注意して灯油などの流出を防ぎましょう。

■給油中は「ながら作業」をしない

ポリタンクへの給油中は「ながら作業」をやめましょう。その場を離れるときは、いったん給油を止めましょう。

■定期点検が大切です

▷ホームタンクがしっかり地面に固定されているか▷配管に亀裂がないか▷油が急激に減っていないか▷給油バルブがしっかり閉まっているかなど、定期的に設備を点検しましょう。

■油を水路などに捨てない

油や廃油の処分は、ガソリンスタンドなどの取扱店に依頼しましょう。



油流出事故対応の様子

●万が一、油を流出させてしまった、または流出しているのを発見した場合は、下記または最寄りの消防署のいずれかへ連絡してください

【問い合わせ】
▷本館生活環境課(☎41-3545)
▷各総合支所市民生活係
大 迫(☎41-3126)
石鳥谷(☎41-3446)
東 和(☎41-6516)
▷岩手県企業局業務課(☎019-629-6396)
▷岩手県企業局県南施設管理所(☎0197-66-3233)



季節性感染症の流行シーズン到来!



その手洗い・マスク、大丈夫?



日常生活における感染症予防の『基本の⑤』は手洗いとマスクです。ただし、その方法を間違えると効果半減どころか逆効果になることもあります。

【問い合わせ】健康づくり課(☎41-3608)



初冬から春先にかけては、風邪やインフルエンザが流行しやすい季節です。

新型コロナウイルス感染症も未だ収束したとは言えず、今年の冬も個人でできる感染対策をしっかり実践していく必要があります。

とはいえ、感染対策は時間を要したり、手間がかか

かかったり…頭では分かっている、毎日のこととなるとつい簡易的に済ませてしまうことはありませんか?

感染予防の効果が正しく発揮されるように、手洗い、マスクのポイントを改めてチェックしましょう。

●手洗い

手洗いが大事とは分かっている「いつ、どのように、どのくらい」行うかを理解し、かつ実践できている人は意外と少ないものです。

❖忘れポイントはこんなとき

◦自分だけのもの以外の「共用物」を使用した後(職場の給湯室、コピー機、共用パソコン、掃除用具など)

◦スーパーなどの建物から出るとき(入るときだけでは不十分! 出るときには、店内で付着したウイルスなどをできるだけ除去して持ち帰らないことが大切です)

◦1日の手洗い合計は10回以上(10回未満の人は、必要な場面で手洗いしていない可能性がありますよ!)

●マスク

不織布マスクも布マスクも、顔面に密着させて使用するの難しいため、ウイルスの侵入を完全に防ぐことはできませんが、自分の口から拡散するウイルス量は抑えられるため、感染を広げない

という効果が期待できます。

また、口や鼻を覆っていることで手指についたウイルスの侵入機会を遮断するというメリットもあります。

❖これダメ! マスクのNG使用



鼻!! 出てます!! ウイルス吸いまくっていますよ!!



そのマスクいつから使っているの...? マスクは毎日交換してくださいね



マスクの「面」には見えないウイルスがたくさん付いています! 触ってはなりません



こんな使い方は予防どころかウイルスを体に取り込もうとしているのと一緒にです。

▷まとめ

手洗いの効果は絶大です。手指の清潔は、個人でできる感染症対策としては最も効果を発揮します。

インフルエンザや新型コロナウイルス感染症だけではなく、ノロウイルスなどの感染症にも効果があります。

マスクも正しく使えば、ウイルスの飛沫を抑えてくれます。

感染症の本格的な流行シーズンとなる前に、基本の⑤を再確認して、効果的な手洗いで感染症の流行シーズンを乗り切りたいですね。